ポリオデーラジオキャンペーン報告　　　第9グループ

第9グループ内でのエンドポリオ活動を紹介

　ロータリー・ポリオデーにあたり10月24日に行われた、第2510地区「北海道ラジオキャンペーン・ポリオデー」に際し第9グループでは室蘭市・伊達市・登別市・洞爺湖町などを放送エリアとしているFMびゅー、Wiラジオの協力を得て放送を行った。

　放送録音は10月3日に行い、濱中ガバナー補佐、西野北RC、唯木伊達RC、川田登別RCそれぞれの会長が出演した。

　ロータリークラブの成り立ち、活動から話しを始め、ポリオとは何か、世界のポリオ罹患状況、ワクチンの効果などを説明し、今後も活動を続けていく必要性を話し、協力と支援を訴えた。そのほか各クラブにおける奉仕活動なども話し、奉仕活動への取り組みを紹介した。

　放送は午前と午後の２回放送され、後日ＦＭびゅー社長の沼田勇也氏は「ＦＭびゅーの取り組みは生活に必要な情報の提供により地域の人と人をつなげることが役割だと思っています。地域に住む多くの方に出演してもらい、自分の思いを自分の言葉で伝えることができるのは地域コミュニティだからこそだと思っています。今後もコミュニティFMを利用していただきたい」と話された。